

—宮崎の教育の力を世界に— 8か国の教育関係者たちが宮崎に集結！

国際協力機構（JICA）では、株式会社教育情報サービスの協力を得て、開発途上国8か国の理数科教員を中心とした教育関係者15名を招へいし、青年研修「初/中等教育（理数科教育）」を宮崎市で実施しています。

本プログラムでは将来を担う青年リーダー層が、宮崎市内の中学校における理数科教育の特色や取り組みなどを教育関係者や学生たちとの交流を通じて学びます。

また2026年2月14日（土）は、特別イベントとして、教育関係者の中でも話題のドキュメンタリー映画『小学校—それは小さな社会—』の上映会と「子どもを中心に据えた教育の未来」をテーマにしたパネルディスカッションを開催します。多様な国の教育事情と日本の公教育が持つ強みや課題を共有しながら、宮崎から世界へ向けた教育の可能性を議論します。

プログラムの最終段階では、参加者が自国の現状や課題の改善・解決に向けたアクションプランを作成し、帰国後の理数科教育の改善・発展に生かすことを目指します。



*「授業研究」に関する講義後の記念撮影



*タンザニアの教員が自国の課題を発表

1 青年研修「初/中等教育（理数科教育）」の概要

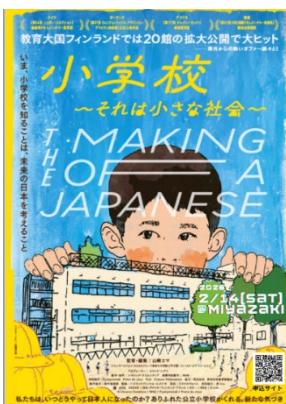
本邦研修期間：2026/2/1-2026/2/20（遠隔研修 2026/1/19～2026/1/31）

研修員：政府職員、理数科教員 15名

出身国：ブルンジ、コスタリカ、サモア、サントメ・プリンシペ、ソロモン、タンザニア、トーゴ、トルクメニスタン

2 取材可能日（以下日程にて取材をお待ちしております）

※取材の際は、取材前日17時までにご連絡ください。

日程	時間	研修内容	実施場所（住所）
2月14日(土)	13:30-15:10	<p>■映画上映会 「小学校 -それは小さな社会」 ※アカデミー賞短編ドキュメンタリー部門にノミネートされた山崎工マ監督による記録映画で、公立小学校の日常を丁寧に描いた作品です。</p>  <p>主催：JICA九州 後援：宮崎県教育委員会 宮崎市教育委員会</p>	JA-AZM本館2階 大研修室 (宮崎市霧島1丁目1番地 1)
2月14日(土)	15:20-16:20	<p>■パネルディスカッション <テーマ> 子どもを中心に据えた教育の未来 <登壇者> ・トルクメニスタン、コスタリカの教員（予定） ・宮崎市副市長 永山英也氏 ・小林市東方小学校校長 山之内秀典氏 ・宮崎大学教育学部教授 若林上総氏（ファシリテーター）</p>	同上
2月19日(木)	9:00-13:00 16:00-16:30	アクションプラン発表会 閉講式	株式会社 教育情報サービス（宮崎市橋通西3丁目10-36 ニシムラビル6F）

※取材の際は、取材前日17時までにご連絡ください。

【本件に関する問い合わせ先】

JICA九州 研修業務課（担当 河野、古谷）

TEL 093-671-6311 FAX 093-671-0979

E-Mail Kawano.Kazumi2@jica.go.jp（@は半角に置き換えて下さい）